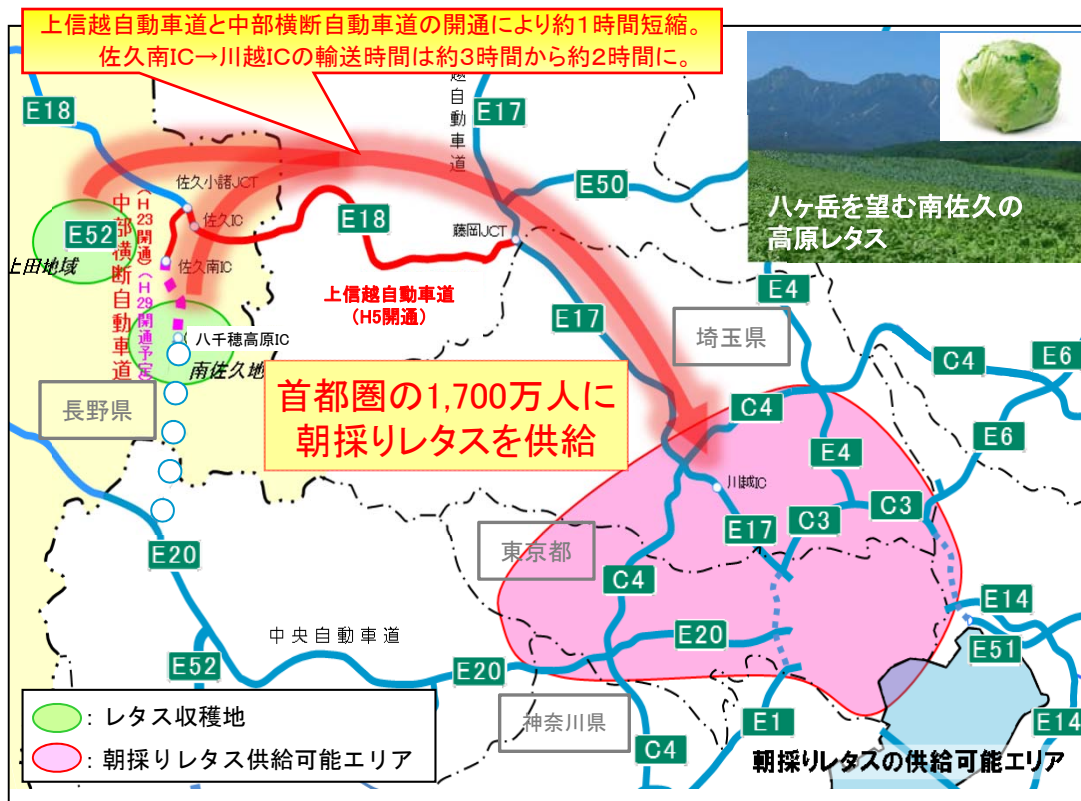


農業の振興・発展に資する道路整備

～高原朝採りレタス～

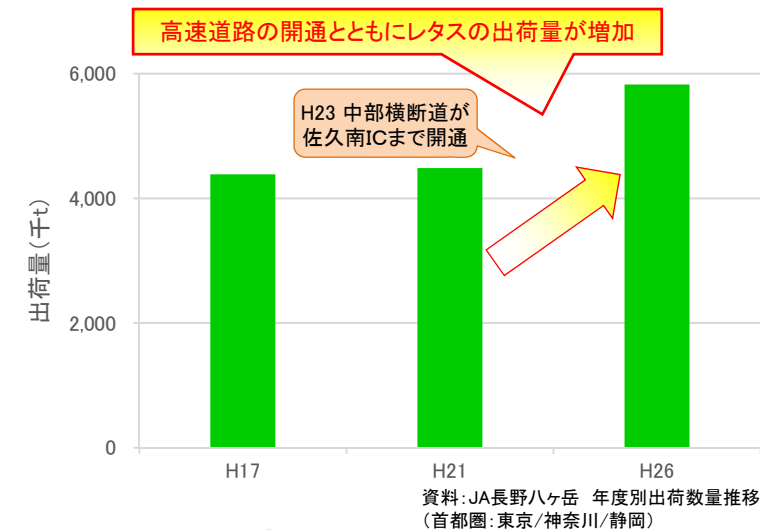
- ・ 長野県の南佐久地域や上田地域は、高原レタスの栽培に適した『冷涼な気候』であり、8～9月には全国シェアの約9割を生産。
- ・ 上信越道等の高速道路網の整備により、早朝に収穫された高原レタスを開店までに首都圏の店頭へ配送することが可能となり、また、輸送時間を収穫時間に回すことができ、収穫量も増加。
- ・ 中部横断自動車道(八千穂高原IC～佐久南IC)の整備により、さらなる農業の振興・発展に寄与することが期待される。

長野県から首都圏へのレタスの出荷ルート



資料：JA長野八ヶ岳 年度別出荷数量推移

首都圏へのレタス出荷量の推移



早朝、レタスを収穫

10時開店の店頭に並ぶ

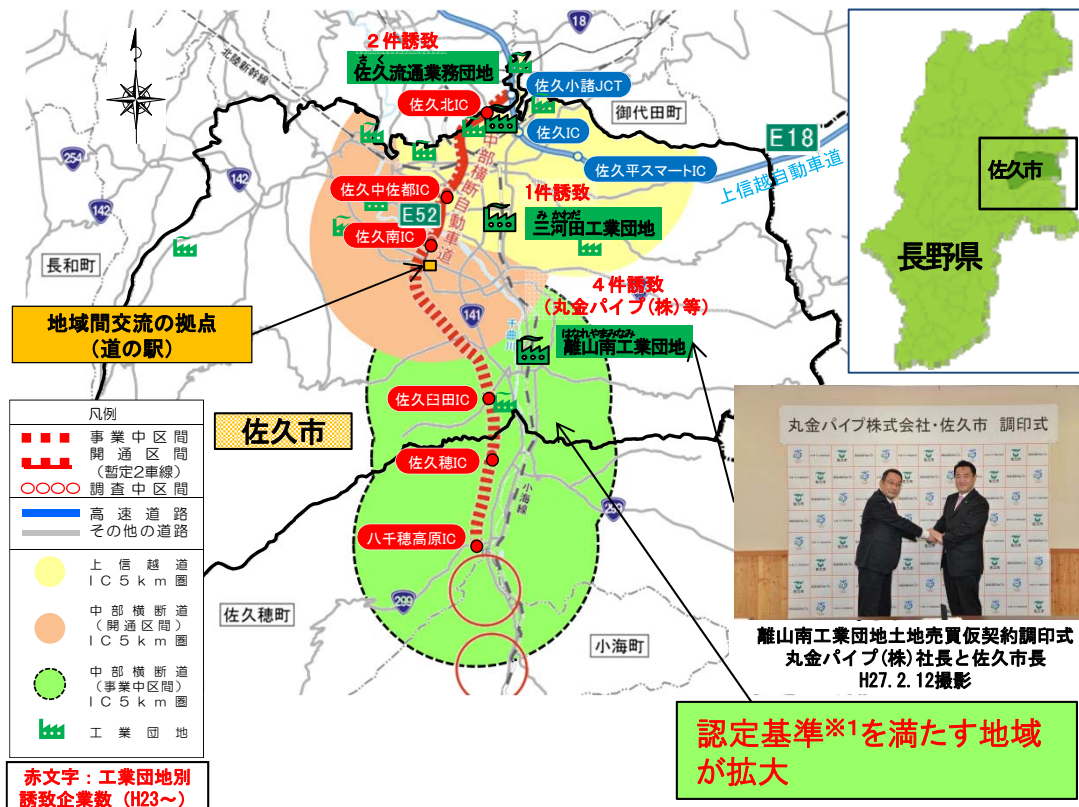
地域の産業が活性化する道路整備 ～中部横断自動車道～

- 中部横断自動車道(八千穂高原IC～佐久南IC)の整備により、物流総合効率化計画の認定基準(高速道路IC等の周辺5km以内)を満たす地域が拡大。認定のメリット※1により、**物流施設の誘致**が見込まれる。
- 佐久市では、高速交通網等を活かした独自の補助制度等※2により、一部開通以降、7件の企業誘致が成立、延伸による今後の誘致も期待される。
- 佐久南地区活性化計画では、**交通の要所となる佐久南IC周辺に、地域間交流の拠点(道の駅)が整備され、地域産業の活性化**が見込まれる。

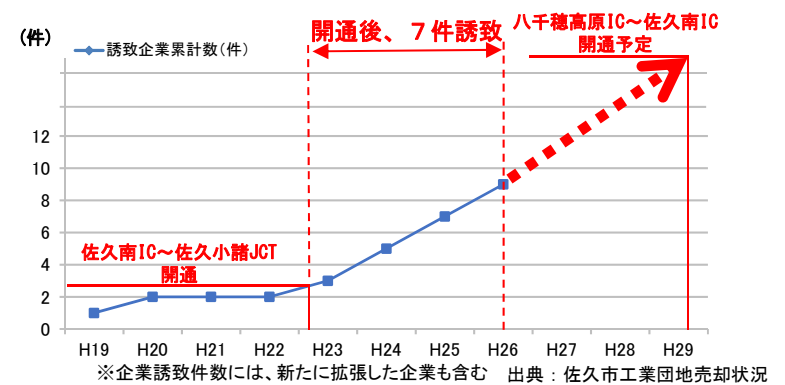
※1 認定により「法人税の割増償却や固定資産税、都市計画税等の課税標準の特例処置等」が受けられる

※2 リスク分散のための企業進出に取得費の最大50%(限度額5億円)の補助等

物流総合効率化計画認定範囲と企業誘致状況



佐久市の誘致企業累計数



地域間交流の拠点(道の駅)の整備

